

PORSCHE

**CARRERA CUP
JAPAN**

Porsche Carrera Cup Japan 2026

Round 4 MICHELIN Challenge & Round 5 Mobil 1 Challenge

Fuji International Speedway / 18-19 July



ポルシェ・カレラカップ・ジャパン 2026 第 4-5 戦（富士）プレビュー

ポルシェジャパン株式会社（本社：東京都港区）とポルシェ・カレラカップ・ジャパン（PCCJ）委員会は、ポルシェ・カレラカップ・ジャパン 2026 シリーズ第 4-5 戦を、富士スピードウェイ（静岡県）で 2026 年 7 月 18 日（土）、19 日（日）に開催いたします。

開催 26 年目を迎えた今シーズンの PCCJ は、3 月 27～29 日に鈴鹿サーキットで開催された F1 日本 GP のサポートレースで開幕戦、5 月 16～17 日に岡山国際サーキットで第 2-3 戦を開催。そこから約 2 カ月ぶりの開催となる第 4-5 戦は、全日本スーパーフォーミュラ選手権との併催レースで、富士スピードウェイが舞台となる。今シーズン開幕前の合同テストは鈴鹿サーキットで行われたため、富士での PCCJ オフィシャル走行は今回が初めてとなる。その富士スピードウェイは、約 1.5 km のメインストレート、タイトなコーナーが連続するテクニカルセクションを併せ持つ全長 4.563 km の国際サーキット。メインストレート上の高速バトルと第 1 コーナーへのブレーキング勝負、そしてコース後半のテクニカルセクションにおけるドライビングテクニック、最終コーナー立ち上がりでの勝負と、見逃すことができないポイントが多い。現在、富士スピードウェイの PCCJ コースレコードは 2022 年に近藤翼が記録した 1 分 39 秒 768 となっており、今大会で 4 年ぶりに更新されるかにも注目したい。

PCCJ 参戦ドライバーは、レース経験や技量で「プロクラス（Pro）」（ホワイトゼッケン）、「プロアマクラス（ProAm）」（イエローゼッケン）、「アマクラス（Am）」（オレンジゼッケン）の 3 クラスに区分される。レースは 3 クラス混走で競われるが、プロクラスのみクラス順位の設定はなく、各レースのオーバーオール（総合順位）結果でのみポイントを獲得する。なお、プロアマクラス及びアマクラスのドライバーはクラス別の順位に沿ったクラスポイントとオーバーオールポイントの両方を獲得する。その PCCJ は、水冷式 4 リッター水平対向 6 気筒エンジンを搭載し、8400rpm で最高出力 375kW（510PS）を発揮する「911 GT3 カップ（タイプ 992）」のワンメイクレース。タイヤもミシュランのワンメイクで、ドライバーの技量が勝敗の行方を大きく左右する。基本、1 大会 2 レース開催されるが、予選は 1 回のみとなっており、ベストタイムで 1 レース目（第 4 戦）の予選順位、セカンドベストタイムで 2 レース目（第 5 戦）の予選順位が決定する。

今回の富士大会プロクラスは、2025 年 PCCJ チャンピオンの #78 木村偉織、2024 年 PCCJ チャンピオンの #60 伊東黎明、2025-2026 年ポルシェ・カレラカップ・ミドルイーストチャンピオンの #99 渡会太一が参戦。開幕戦の鈴鹿、第 2-3 戦の岡山の両ラウンドでコースレコードを更新し、3 連勝と圧倒的な強さでシリーズランキングトップに立つ #66 ロベルト・デ・ハーンは今回欠場となる。そのため今大会は、チャンピオン経験者である日本人ドライバー 3 人がどのような戦いを繰り広げるのか注目したい。

プロアマクラスは、ベテランの#77 浜崎大、2021 年アマクラス王者の#84 Masa TAGA、2023、2024 年と 2 年連続アマクラス王者の#88 Tiger Wu、2025 年アマクラス王者の#16 Hiro が参戦。第 3 戦までは#88 Tiger Wu が 3 連勝を飾っているが、実績あるライバルたちがこのまま独走を許すはずはなく、今回の富士大会はいつも以上に熱いバトルが展開されそうだ。

そしてアマクラスは、ベテランの#17 IKEDA、今シーズン初参戦の#29 Kiyomin と#57 FUJIWARA がシリーズエントリー。今回は、PSCJ（ポルシェ・スプリント・チャレンジ・ジャパン）に参戦中の#27 SOUICHIROU MANO が新たに参戦し、4 人のドライバーが表彰台の頂点を目指す。

PCCJ 第 4-5 戦富士大会のスケジュールは、練習走行が 7 月 17 日（金）の 9 時 25 分～10 時 10 分と 13 時 55 分～14 時 40 分の 45 分間を 2 回。予選は、7 月 18 日（土）9 時 55 分～10 時 25 分の 30 分間。

決勝レースは、第 4 戦 MICHELIN Challenge が 7 月 18 日（土）14 時 15 分スタート（15 周もしくは 30 分間）、第 5 戦 Mobil 1 Challenge が 7 月 19 日（日）8 時 15 分スタート（15 周もしくは 30 分間）の予定となっている。なお、第 4-5 戦の決勝レースはポルシェジャパン公式 YouTube チャンネル（<https://www.youtube.com/@PorscheJapanOfficial>）にてライブ配信を予定している。

ポルシェ・カレラカップ・ジャパン 2026 第 4-5 戦（富士）予選レポート

ポルシェジャパン株式会社（本社：東京都港区）とポルシェ・カレラカップ・ジャパン（PCCJ）委員会は、ポルシェ・カレラカップ・ジャパン 2026 シリーズ第 4-5 戦の予選を、富士スピードウェイ（静岡県）で 2026 年 7 月 18 日（土）に開催しました。

天候：曇り 路面：ウェット 気温：27 度 路面：31 度（セッション開始時）

今シーズンの PCCJ 第 2-3 戦は、岡山国際サーキットで 5 月 15～16 日に開催だったため、今回の富士大会は約 2 カ月振りの開催となった。17 日（金）専有走行は、午前と午後に各 45 分間のセッションを 2 回開催したが、午前中は曇り空であったが午後は雨が降る状況に一変。ここで総合トップタイムを記録したのは、午前中に 1 分 41 秒 841 を記録した 2025-2026 年ポルシェ・カレラカップ・ミドルイーストチャンピオンの#99 渡会太一。プロアマクラスは#16 Hiro、アマクラスは#17 IKEDA がトップタイムを記録した。なお、アマクラスの#57 FUJIWARA は今回出走をキャンセルしている。

18 日（土）は、明け方から降り続いた雨の影響で富士スピードウェイは霧が立ちこめて、コースは濡れている。そのため朝一番で行われた 2 つのカテゴリーの予選では雨が若干残りウェットタイヤでのアタックとなっていたが、PCCJ 予選開始となった 9 時 55 分にはコースの走行ラインは乾き、スリックタイヤで各車続々とコースイン。コースインしたカップカーは路面状況を確認するため、ゆっくりと周回を重ね、そのままタイムアタックに突入するドライバーとピットへと戻り路面コンディションがさらに回復するのを待つドライバーに分かれる。

その状況下、プロクラスの 3 人のドライバーは路面状況の回復を待ち、予選残り時間が 15 分を切ったところに本格的なタイムアタックを開始。そこでトップタイムとなる 1 分 42 秒 201 を記録したのが、2024 年 PCCJ チャンピオンの#60 伊東黎明。このタイムをターゲットに 2024 年 PCCJ チャンピオンの#78 木村偉織もアタックするが一步及ばず。予選残り 10 分になり、各車ピットへと戻りニュータイヤへと履き替えて、ラストアタックに向けて準備を整える。残り約 3 分となり、#78 木村、#99 渡会ともに 42 秒台へ突入するが、#60 伊東のタイムには届かない。

結果、#60 伊東が今シーズン初のポールポジションを獲得し、0 秒 070 差で#78 木村が 2 番手、0 秒 228 差で#99 渡会が 3 番手となった。「雨上がりのコンディションで今日の予選は難しかったです、クルマをうまく合わせられて、いいパフォーマンスを発揮できたと思います。でも、最後に時間が足らなくてベストタイムを更新できなかったのが悔やまれます」と、#60 伊東は予選を振り返る。

2 番手の#78 木村は、「最後あと一歩伸びなかったですが、自分としてはやれることはやりきった予選でした。決勝はもちろん優勝を狙っていきます」と、決勝に照準をあわせる。3 番手の#99 渡会は、「色々と噛み合わなくて 3 番手になりましたが、タイム差はほとんどないので決勝で前の 2 台を抜くだけです」と、逆転優勝に意気込む。

プロアマクラスのポールポジションは、2025 年アマクラス王者の#16 Hiro が獲得し、「難しいコンディションでアタック失敗もありましたが、クラスポールポジションを獲れて良かったです」と語る。クラス 2 番手は#88 Tiger Wu、3 番手は#77 浜崎大、4 番手は#84 Masa TAGA という結果に。4 台のタイム差は僅差となっているので、決勝では優勝目指したバトルが注目される。一方、アマクラスのポールポジションは#17 IKEDA が獲得し、「自分ではちょっと乗っていないと思った点もあるので、決勝に向けて見直したいと思います」と、決勝に照準をあわせる。

予選中のセカンドベストタイムで決定した第 5 戦の予選結果は第 4 戦と同じく、オーバーオール（総合）は#60 伊東、プロアマクラスは#16 Hiro、アマクラスは#17 IKEDA が、それぞれポールポジションを獲得した。

第 4 戦の決勝レースは 18 日（土）14 時 15 分スタート（15 周もしくは 30 分間+1 周）、第 5 戦の決勝レースは 19 日（日）8 時 15 分スタート（15 周もしくは 30 分間+1 周）を予定する。なお、決勝レースは下記のポルシェジャパン公式 Youtube チャンネルでライブ配信される。

第 4 戦 MICHELIN Challenge ライブ配信 URL（配信予定：7 月 18 日 14 時 10 分～）

<https://www.youtube.com/live/FtrN-0IDHV8>

第 5 戦 Mobil 1 Challenge ライブ配信 URL（配信予定：7 月 19 日 8 時 10 分～）

<https://www.youtube.com/live/d5tLK3lwHFE>

ポルシェ・カレラカップ・ジャパン 2026 第 4 戦 MICHELIN Challenge (富士) 決勝レポート

ポルシェジャパン株式会社（本社：東京都港区）とポルシェ・カレラカップ・ジャパン（PCCJ）委員会は、ポルシェ・カレラカップ・ジャパン 2026 シリーズ第 4 戦 MICHELIN Challenge の決勝を、富士スピードウェイ（静岡県）で 2026 年 7 月 18 日（土）に開催しました。

天候：曇り 路面：ドライ 気温：27 度 路面：32 度（レーススタート時）

PCCJ 第 4 戦 MICHELIN Challenge の決勝グリッドは、7 月 18 日（土）午前中に行われた公式予選のベストタイムで決定し、総合（オーバーオール）ポールポジションは 2024 年 PCCJ チャンピオンである#60 伊東黎明が獲得。2 番手は 2025 年 PCCJ チャンピオンの#78 木村偉織、3 番手は 2025-2026 ポルシェ・カレラカップ・ミッドルイーストのオーバーオールチャンピオンの#99 渡会太一と、3 人のチャンピオン経験者が並ぶ。

予選のタイム差は、#60 伊東と#78 木村が 0 秒 070、#78 木村と#99 渡会が 0 秒 158 と僅差になっており、決勝はどのようなバトルが展開されるのか。そして、プロアマクラスのポールポジションは 2025 年アマクラス王者で今年からプロアマクラスに参戦する#16 Hiro、アマクラスのポールポジションは#17 IKEDA となっている。

18 日、14 時 15 分に PCCJ2026 第 4 戦 MICHELIN Challenge 決勝レースのフォーメーションラップが開始される。各マシンは路面コンディションを確認しながらタイヤに熱を入れ、再びグリッドにマシンが整列するとレースはスタート。ポールポジションの#60 伊東はトップで 1 コーナーを抜けるが、2 番手の#78 木村は 1 コーナーで 4 番手から好スタートを見せた#16 Hiro と接触。3 番手グリッドの#99 渡会は一歩出遅れたことで、このアクシデントをうまく回避。これでトップは変わらず#60 伊東、二番手に#99 渡会が上がる。中段以降では大きく順位がシャッフルされ#17 IKEDA、#27 SOUICHIROU MANO、#29 Kiyomin、#84 Masa TAGA、#78 木村、#77 浜崎大の順となった。

オープニングラップを終え、ストレートに戻ってきたときのトップ#60 伊東と 2 番手#99 渡会のタイム差は 2 秒 243。#60 伊東はこのまま引き離したいが、#99 渡会はニュータイヤを 2 本投入していることもあり、タイム差は逆に徐々に縮まっていき 6 周目には 0 秒 737、レース中盤の 8 周目には 0 秒 399 に。しかし#60 伊東は、テール・トゥ・ノーズでチャンスを伺う#99 渡会をしっかりと抑えてガード。このまま#60 伊東が逃げ切るかと思われたラストラップ、1 コーナーで#99 渡会が仕掛けてついにトップを奪う。

トップに立った#99 渡会は、#60 伊東の最後の追い上げを抑えて今シーズン初優勝を成し遂げ、2 台のタイム差は 0 秒 085 と超僅差であった。優勝した#99 渡会は、「本当に最終ラップの 1 コーナーで仕掛けて、抜くことができて良かったです。最後は自分もタイヤが厳しかったのですが、それは伊東選手も一緒なので。この調子で明日も勝てたら嬉しいですね」と喜びを語る。2 位に終わった#60 伊東は、「最後まで抑えきれなかったのですが、ブレーキング勝負で前に行かれてしまいました。明日はこの悔しさを晴らせるように、ポール・トゥ・ウィンを狙います」と、リベンジを誓う。アクシデントで順位を大きく落とした#78 木村は、怒濤の追い上げで 3 位となった。

スタートの混乱でレース前半は、アマクラスの#17 IKEDA がプロアマクラスを抑えて周回を重ねるが、レース後半にプロアマクラスの#84 Masa TAGA と#77 浜崎大のオーバーテイクを許してしまう。結果、オーバーオール 4 位は#84 Masa TAGA でプロアマクラスのトップチェッカーを受け、#17 IKEDA は総合 6 位でアマクラス 3 連勝を飾った。

プロアマクラス初優勝を飾った#84 Masa TAGA は、「予選のセットから大幅に変更してもらい、だいぶ走りやすくなっていました。でも優勝できるとは思っていなかったので、諦めなくて良かったです」と、初優勝を振り返る。一方アマクラスの#17 IKEDA は、「今日はプロアマクラスのドライバーとバトルもでき楽しかったです。明日も頑張ります」と語る。2 位はポルシェ・スプリント・カップ・ジャパンに参戦中で今回 PCCJ に挑戦した#27 SOUICHIROU MANO、3 位は#29 Kiyomin という結果に。

明日 19 日（日）に開催される第 5 戦 Mobil 1 Challenge のグリッドは、18 日に行われた予選のセカンドベストタイムで決定。ポールポジションは、オーバーオール（総合）は#60 伊東と第 4 戦と同じだが 2 番手は#99 渡会、3 番手は#78 木村の順に。プロアマクラスは#16 Hiro、アマクラスは#17 IKEDA がポールポジションを獲得。第 5 戦 Mobil 1 Challenge 決勝は 19 日（日）8 時 15 分スタート（15 周もしくは 30 分間+1 周）予定で、レースの様子は下記のポルシェジャパン公式 Youtube チャンネルにてライブ配信される。

第 5 戦 Mobil 1 Challenge ライブ配信 URL（配信予定：7 月 19 日 8 時 10 分～）

<https://www.youtube.com/live/d5tLK3lwHFE>

ポルシェ・カレラカップ・ジャパン 2026 第 5 戦 Mobil 1 Challenge (富士) 決勝レポート

ポルシェジャパン株式会社（本社：東京都港区）とポルシェ・カレラカップ・ジャパン（PCCJ）委員会は、ポルシェ・カレラカップ・ジャパン 2026 シリーズ第 5 戦 Mobil 1 Challenge の決勝を、富士スピードウェイ（静岡県）で 2026 年 7 月 19 日（日）に開催しました。

天候：曇り 路面：ドライ 気温：27 度 路面：32 度（レーススタート時）

7 月 17 日（金）の練習走行、18 日（土）予選と、2 日間に渡って雨に見舞われている富士大会。19 日（日）の朝、雨は止んでいるが富士スピードウェイのコースはまだ一部が濡れており、難しいコンディションとなっている。その状況下、8 時 15 分から PCCJ 第 5 戦 Mobil 1 Challenge のフォーメーションラップが開始される。決勝グリッドは、前日に行われた予選のセカンドベストタイムで決定しており、オーバーオール（総合）ポールポジションは第 4 戦と同じく #60 伊東黎明が獲得。プロアマクラスは #16 Hiro、アマクラスは #17 IKEDA が、各クラスのポールポジションからスタートする。

フォーメーションラップで路面状況を確認した各車は、再びグリッドに整列してシグナルレッドがブラックアウトでレースがスタート。ポールポジションの #60 伊東は順調にスタートを切るが、それ以上の好スタートを見せたのが 2 番手グリッドでマシンをイン側に向けていた #99 渡会太一だ。1 コーナーを制した #99 渡会は、後方にピタリと着ける #60 伊東と #78 木村偉織を抑えきって 1 周目のホームストレートへ戻ってくる。トップ #99 渡会と 2 番手 #60 伊東のタイム差は 0 秒 393、3 番手の #78 木村との差は 0 秒 525。3 台はテール・トゥ・ノーズで周回を重ねていくが、トップ 2 台と 3 番手 #78 木村との差は徐々に広がっていく。#60 伊東は 5 周目にレースファステストを刻むなど、後方からプレッシャーを掛けてチャンスを狙うが、トップの #99 渡会は安定した走りで周回を重ねる。15 週のレースの終盤に入った 10 周目、#99 渡会と #60 伊東の差は 1 秒以上離れ、そこから差は徐々に広がっていき 14 周目には 3 秒 056 まで広がっていた。これで #99 渡会の優勝かと思われたラストラップの最終コーナーで、トップの #99 渡会が急に失速。これで #60 伊東は #99 渡会の背後に迫り、最後のホームストレートを 2 台はほぼ並んで駆け抜けていくが、わずか 0 秒 086 差で #99 渡会に軍配が上がる。富士大会 2 連勝を飾った #99 渡会は、「スタートから上手くレースを組み立てられましたが、最後は危なかったですね。でも何とか逃げ切って連勝を飾れたので、チャンピオン獲得を目指して頑張っていきます」と、喜びを語る。2 位の #60 伊東は、「今日はスタートがすべてでしたね。最後はあと一歩足りなかったもので……。次の菅生は得意なコースなので、今回負けた分はしっかり取り返します」と、早くも次戦に気持ちを入れ替える。

プロアマクラスはポールポジションの#16 Hiro が、スタートからゴールまでポジションを守り切りプロアマクラスで初優勝を飾った。「ようやくですね。ここからが本当のスタートだと思うので頑張ります」と、喜びを語る。2 位は#88 Tiger Wu、3 位は#84 Masa TAGA とのバトルを制した#77 浜崎大となった。

アマクラスはクラスポールポジションの#17 IKEDA がスタートで出遅れるが、2 周目には#27 SOUICHIROU MANO を抜いてトップに。その後は安定した走りで優勝した#17 IKEDA は、「気合いが入りすぎて、スタートでエンジンストールしてしまいました。でもすぐに再スタートでき、4 連勝できたのは嬉しいです」と、笑顔で語ってくれた。2 位は#27 SOUICHIROU MANO、3 位は#29 Kiyomin であった。

次回の PCCJ 第 6-7 戦は、8 月 8 日（土）、9 日（日）にスポーツランド SUGO（宮城県）で開催を予定する。第 5 戦終了時点のオーバーオールポイントランキングは、トップの#99 渡会が 97 点、2 位の#60 伊東が 82 点と 15 点差となっているため、シーズン後半戦を迎える次回 SUGO 大会はチャンピオン争いで重要な一戦となる。

PORSCHE

CARRERA CUP JAPAN

Porsche Carrera Cup Japan 2026

富士スピードウェイ

ラウンド 4 & 5

2026 年 7 月 17-19 日

暫定エントリーリスト V2

Comp. No.	Team Name Driver	Cls	Nat.	Comp. No.	Team Name Driver	Cls	Nat.
16	NGR Hiro	Pro-Am	JPN JPN	77	VOING with VENTILER Masaru HAMASAKI	Pro-Am	JPN JPN
17	HYPER WATER RACING Ikeda	Am	JPN JPN	78	SKY GROUP Iori KIMURA	Pro	JPN JPN
27	HYPER WATER RACING SOUICHIROU MANO	Am	JPN JPN	84	CREF GIRODISC MIRAITAGA Masa Taga	Pro-Am	JPN JPN
29	Starrize Racing Kiyomin	Am	JPN JPN	88	BINGO RACING Tiger WU	Pro-Am	JPN TPE
57	kyouei racing Tadashi FUJIWARA	Am	JPN JPN	99	seven x seven Racing Taichi WATARAI	Pro	JPN JPN
60	SHOWA AUTO with BINGO RACING Reimei ITO	Pro	JPN JPN				

Entry list subject to ammendments.

Date: 2026.07.14





Princess Yohko Cup
2026 Japanese SUPER FORMULA Championship
Round 3・6・7 Fuji Speedway
7.18 19



PCCJ フリー走行

2026 / 7 / 17 14:46

FUJI SPEEDWAY

結果表

Fuji Speedway(4,563m)

Pos	No	Class	C.P.	Name	Car	Best Time	Lap	Gap	Ave. km/h
1	99	Pro	1	Taichi Watarai / 渡会 太一	seven x seven Racing	1'41.841	30		161.298
2	78	Pro	2	Iori Kimura / 木村 伊織	SKY GROUP	1'41.947	32	0.106	161.131
3	60	Pro	3	Reimei Ito / 伊藤 黎明	SHOWA AUTO with BINGO RACING	1'42.231	29	0.390	160.683
4	16	ProAm	1	Hiro	NGR	1'43.087	32	1.246	159.349
5	84	ProAm	2	Masa Taga	CREF GIRODISC MIRAITAGA	1'43.782	30	1.941	158.282
6	77	ProAm	3	Hamasaki Masaru / 浜崎 大	VOING with VENTILER	1'43.785	20	1.944	158.277
7	88	ProAm	4	Tiger Wu	BINGO RACING	1'44.052	31	2.211	157.871
8	17	Am	1	Ikeda	HYPER WATER RACING	1'44.625	35	2.784	157.006
9	29	Am	2	Kiyomin	Starrize Racing	1'46.639	24	4.798	154.041
10	27	Am	3	SOUICHIROU MANO	HYPER WATER RACING	1'47.002	12	5.161	153.519

Entry :11 Start :10

Porshe Carrera Cup Japan 2026 第4戦/第5戦

P - 3

Porshe Carrera Cup Japan 公式予選

2026/7/18/3:05

FUJISPEEDWAY

正式結果表

Weather :Cloudy

Fuji Speedway(4,563m)

BestTime(第4戦)

Track :Wet

Pos	No	Class	C.P.	Name	Car	Best Time	Lap	Gap	Ave. km/h	
*1	1	60	Pro	1	Reimei Ito / 伊藤 黎明	SHOWA AUTO with BINGO RACING	1'42.201	11		160.730
	2	78	Pro	2	Iori Kimura / 木村 伊織	SKY GROUP	1'42.271	12	0.070	160.620
	3	99	Pro	3	Taichi Watarai / 渡会 太一	seven x seven Racing	1'42.429	13	0.228	160.373
*1	4	16	ProAm	1	Hiro	NGR	1'43.740	15	1.539	158.346
	5	88	ProAm	2	Tiger Wu	BINGO RACING	1'44.417	15	2.216	157.319
	6	77	ProAm	3	Masaru Hamasaki / 浜崎 大	VOING with VENTILER	1'44.473	15	2.272	157.235
	7	84	ProAm	4	Masa Taga	CREF GIRODISC MIRAITAGA	1'45.002	15	2.801	156.443
	8	17	Am	1	Ikeda	HYPER WATER RACING	1'45.162	15	2.961	156.205
	9	29	Am	2	Kiyomin	Starrize Racing	1'46.820	11	4.619	153.780
*2	10	27	Am	3	SOUICHIROU MANO	HYPER WATER RACING	1'47.621	15	5.420	152.636
	***** 以上予選通過 (2'02.641 - 120%) *****									
	57	Am		Tadashi Fujiwara	kyouei racing	DNS				

Entry :11 Start :10

* CarNo.60 (1'29.677), 当該周回タイム採択されない(統一規則第19条2.「走路外走行」)

*1 CarNo.78, 16は、訓戒(シリーズ規則 Part2/ 2/ 2.7/ 2.7.2「社外のアバルブキャップを使用」)

*2 CarNo.27は、予選結果より2グリッド降格(シリーズ規則18.18.2(b)「ジャッキアップ中のエンジン始動」)

計時委員長 白川 真澄	競技長 松田 大	審査委員長 市川 和夫
----------------	-------------	----------------

Timing and Results by SEIKO

Porsche Carrera Cup Japan 2026 第4戦/第5戦

P - 4

Porsche Carrera Cup Japan Rd.4

2026/7/18/3:05

FUJI SPEEDWAY

グリッド表

Fuji Speedway(4,563m)



1	1 60 Reimei Ito / 伊藤 黎明 SHOWA AUTO with BINGO RACING	2 78 Iori Kimura / 木村 伊織 SKY GROUP
2	3 99 Taichi Watarai / 渡会 太一 seven x seven Racing	4 16 Hiro NGR
3	5 88 Tiger Wu BINGO RACING	6 77 Masaru Hamasaki / 浜崎 大 VOING with VENTILER
4	7 84 Masa Taga CREF GIRODISC MIRAITAGA	8 17 Ikeda HYPER WATER RACING
5	9 29 Kiyomin Starrize Racing	10 27 SOUICHIROU MANO HYPER WATER RACING

*1

*1 CarNo.27は、予選結果より2グリッド降格(シリーズ規則18.18.2(b)「ジャッキアップ中のエンジン始動」)

計時委員長 白川 真澄	競技長 [Signature]	審査委員長 [Signature]
----------------	--------------------	----------------------

Timing and Results by SEIKO

Porsche Carrera Cup Japan 2026 第4戦/第5戦

P - 7

Porsche Carrera Cup Japan Round 4

2026/7/18/6:10

FUJISPEEDWAY

正式結果表

Weather : Cloudy

Fuji Speedway(4,563m)

Track : Dry

Pos	No	Class	C.P.	Name	Car	Lap	Total Time	Ave. km/h	Gap	Best Time	Lap	
1	99	Pro	1	Taichi Watarai / 渡会 太一	seven x seven Racing	15	25'43.213	158.959		1'41.924	4	
2	60	Pro	2	Reimei Ito / 伊藤 黎明	SHOWA AUTO with BINGO RACING	15	25'43.298	158.950	0.085	0.085	1'42.220	2
3	78	Pro	3	Iori Kimura / 木村 伊織	SKY GROUP	15	26'06.968	156.549	23.755	23.670	1'42.853	4
4	84	ProAm	1	Masa Taga	CREF GIRODISC MIRAITAGA	15	26'35.869	153.714	52.656	28.901	1'44.912	7
5	77	ProAm	2	Masaru Hamasaki / 浜崎 大	VOING with VENTILER	15	26'38.365	153.474	55.152	2.496	1'43.700	14
6	17	Am	1	Ikeda	HYPER WATER RACING	15	26'38.535	153.458	55.322	0.170	1'45.266	14
7	27	Am	2	SOUICHIROU MANO	HYPER WATER RACING	15	26'47.679	152.585	1'04.466	9.144	1'45.831	13
8	29	Am	3	Kiyomin	Starrize Racing	15	27'07.449	150.731	1'24.236	19.770	1'45.903	13
***** 以上完走 (規定周回数:11Laps) *****												
*1	16	ProAm		Hiro	NGR	1	3'12.600	(2'42.600+30秒)	14Laps	14Laps	-	-
	88	ProAm		Tiger Wu	BINGO RACING	0						

Fastest Lap

Pro	1'41.924 (4 / 15)	161.167 km/h	99	Taichi Watarai / 渡会 太一 / seven x seven Racing
ProAm	1'43.700 (14 / 15)	158.407 km/h	77	Masaru Hamasaki / 浜崎 大 / VOING with VENTILER
Am	1'45.266 (14 / 15)	156.050 km/h	17	Ikeda / HYPER WATER RACING

Start Time :14:18'39 Finish Time :14:44'22.213

Entry :11 Start :10 Finish :8

黒白旗提示(14:30 CarNo.78 走路外走行複数回)

黒白旗提示(14:42 CarNo.60 走路外走行複数回)

レース終了後に黒白旗通知(15:16 CarNo.99 走路外走行複数回)

*1 CarNo.16は、競技結果に対して30秒加算(富士スピードウェイ一般競技規則第5章第16条4.(1)a.b.「他車への衝突行為+コースアウト」)

計時委員長 白川 真澄	競技長 松田 大	審査委員長 市村 大
----------------	-------------	---------------

Timing and Results by SEIKO

Porsche Carrera Cup Japan 2026 第4戦/第5戦

P - 5

Porsche Carrera Cup Japan 公式予選

2026/7/18/3:20

FUJISPEEDWAY

Fuji Speedway(4,563m)

正式結果表

2nd Best Time(第5戦)

Weather :Cloudy

Track :Wet

Pos	No	Class	C.P.	Name	Car	Best Time	Lap	Gap	Ave. km/h
1	60	Pro	1	Reimei Ito / 伊藤 黎明	SHOWA AUTO with BINGO RACING	1'42.409	11		160.404
2	99	Pro	2	Taichi Watarai / 渡会 太一	seven x seven Racing	1'42.585	13	0.176	160.129
3	78	Pro	3	Iori Kimura / 木村 伊織	SKY GROUP	1'42.818	12	0.409	159.766
4	16	ProAm	1	Hiro	NGR	1'44.149	15	1.740	157.724
5	88	ProAm	2	Tiger Wu	BINGO RACING	1'44.562	15	2.153	157.101
6	77	ProAm	3	Masaru Hamasaki / 浜崎 大	VOING with VENTILER	1'44.676	15	2.267	156.930
7	17	Am	1	Ikeda	HYPER WATER RACING	1'45.365	15	2.956	155.904
8	84	ProAm	4	Masa Taga	CREF GIRODISC MIRAITAGA	1'45.625	15	3.216	155.520
9	29	Am	2	Kiyomin	Starrize Racing	1'48.112	11	5.703	151.942
10	27	Am	3	SOUICHIROU MANO	HYPER WATER RACING	1'48.303	15	5.894	151.674
***** 以上予選通過 2'02.890 - 120% *****									
57	Am			Tadashi Fujiwara	kyouei racing	DNS			

Entry :11 Start :10

* CarNo.60 (1'29.677), 当該周回タイム採択されない(統一規則第19条2.「走路外走行」)

計時委員長 白川 真澄	競技長 松田 隆	審査委員長 高木 孝夫
----------------	-------------	----------------

Timing and Results by SEIKO

Porsche Carrera Cup Japan 2026 第4戦/第5戦

P - 8

Porsche Carrera Cup Japan Rd.5

2026/7/18/6:16

FUJISPEEDWAY

グリッド表

Fuji Speedway(4,563m)

1

1 **60**
Reimei Ito / 伊藤 黎明
SHOWA AUTO with BINGO RACING

2

99
Taichi Watarai / 渡会 太一
seven x seven Racing

2

3 **78**
Iori Kimura / 木村 伊織
SKY GROUP

4

16
Hiro
NGR

3

5 **88**
Tiger Wu
BINGO RACING

6

77
Masaru Hamasaki / 浜崎 大
VOING with VENTILER

4

7 **17**
Ikeda
HYPER WATER RACING

8

84
Masa Taga
CREF GIRODISC MIRAITAGA

5

9 **29**
Kiyomin
Starrize Racing

10

27
SOUICHIROU MANO
HYPER WATER RACING

計時委員長

白川 真澄

競技長

中村 健

審査委員長

市川 正典

Timing and Results by SEIKO

Porsche Carrera Cup Japan 2026 第4戦/第5戦

P - 10

Porsche Carrera Cup Japan Round 5

2026/7/19/0:25

FUJISPEEDWAY

正式結果表

Weather : Cloudy

Track : Dry

Fuji Speedway(4,563m)

Pos	No	Class	C.P.	Name	Car	Lap	Total Time	Ave. km/h	Gap	Best Time	Lap
1	99	Pro	1	Taichi Watarai / 渡会 太一	seven x seven Racing	15	25'48.241	158.443		1'42.472	4
2	60	Pro	2	Reimei Ito / 伊藤 黎明	SHOWA AUTO with BINGO RACING	15	25'48.327	158.434	0.086	0.086	5
3	78	Pro	3	Iori Kimura / 木村 伊織	SKY GROUP	15	26'00.575	157.191	12.334	12.248	3
4	16	ProAm	1	Hiro	NGR	15	26'08.546	156.392	20.305	7.971	5
5	88	ProAm	2	Tiger Wu	BINGO RACING	15	26'14.554	155.795	26.313	6.008	11
6	77	ProAm	3	Masaru Hamasaki / 浜崎 大	VOING with VENTILER	15	26'17.963	155.458	29.722	3.409	10
7	84	ProAm	4	Masa Taga	CREF GIRODISC MIRAITAGA	15	26'20.091	155.249	31.850	2.128	9
8	17	Am	1	Ikeda	HYPER WATER RACING	15	26'32.526	154.037	44.285	12.435	6
9	27	Am	2	SOUICHIROU MANO	HYPER WATER RACING	15	26'55.278	151.867	1'07.037	22.752	3
10	29	Am	3	Kiyomin	Starrize Racing	14	26'07.211	146.043	1Lap	1Lap	11

***** 以上完走 (規定周回数 11Laps) *****

Fastest Lap

Pro	1'42.442 (5 / 15)	160.352 km/h	60	Reimei Ito / 伊藤 黎明 / SHOWA AUTO with BINGO RACING
ProAm	1'43.775 (5 / 15)	158.292 km/h	16	Hiro / NGR
Am	1'45.016 (6 / 15)	156.422 km/h	17	Ikeda / HYPER WATER RACING

Start Time :8:18'36 Finish Time :8:44'24.241

Entry :11 Start :10 Finish :10

CarNo.60 黒白旗提示(走路外走行複数回)(8:32)

計時委員長 白川 真澄	競技長 松田 大	審査委員長 市川 大
----------------	-------------	---------------

Timing and Results by SEIKO